

深め、教職員の指導力の向上を図るため、小・中学校では教育研究協議会を実施した。

〔義務教育課〕

1 小学校教育研究協議会

(1) 目的

小学校教育において、当面する教育課程実施上の諸問題について組織的な研究を行い、その結果をもとに研究協議し、小学校教育の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上に資する。

(2) 主催

福島県教育委員会 福島県小学校教育研究会

(3) 期日・会場

地区研究協議会 7月23日～28日のうち1日
県内16会場（別表1）
県研究協議会 10月5日～6日
4方部 12会場（別表2）

(4) 参加者 国・公・私立の小学校教員

(5) 指導・助言者

指導主事・指導委員・校長、教頭・教諭等

(6) 研究主題

① 国語

文章を正しく味わい深く読みとらせるために、書く活動をどう取り入れたらよいか。

② 社会

児童や地域の実態に即ちた学習指導を展開するために教材の精選と指導の重点化をどのようにしたらよいか。

③ 算数

日常の事象を数理的にとらえ、筋道をたてて考える能力や態度を育てる指導は、どのようにすればよいか。

—数理的な用語や記号の指導を中心に—

④ 理科

児童が自ら問題を持ち、解決していく学習指導をどのように計画し、指導すればよいか。

⑤ 音楽

楽しさ、確かさの中に、美しさを求める音楽指導

—基礎的諸能力を高めながら—

⑥ 図画工作

描く力、作る力をつける指導はどうあればよいか。

⑦ 家庭

食物領域における実践の態を育てるための効果的な指導はどのようにすればよいか。

⑧ 体育

一人一人の体力を高めるため、運動の特性をとらえた学習指導は、いかにあるべきか。

⑨ 道徳

ねらいにせまる指導過程の構成は、どのようにすればよいか。 —指導の内面化をめざし—

⑩ 特別活動

学校行事における児童の自主的な参加意欲を高めるための指導は、どうしたらよいか。

学級指導を効果的にするための、資料の作成と活用をどうしたらよいか。

⑪ 教育評価

学習過程における評価と、児童の自己の確かめをどう設定したらよいか。

⑫ 視聴覚教育

豊かな人間性の育成をめざす、学習指導の効率を高めるために、視聴覚教材、教育機器を活用した授業をどう組織したらよいか。

(7) 参加者数

① 地区研究協議会（別表1）

② 県研究協議会（別表2）

2 中学校教育研究協議会

(1) 目的

中学校教育における当面する教育課程実施上の諸問題について、組織的な研究を行い、その結果をもとに研究協議し、中学校教育の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上に資する。

(2) 主催

福島県教育委員会 福島県中学校教育研究会

(3) 期日・会場

① 地区研究協議会 8月中旬 1日間 16会場
② 県研究協議会 10月26日～27日 2日間
県中・県南地区 9会場

(4) 参加者 国・公・私立の中学校教員

(5) 指導助言者

指導主事、指導委員、校長、教頭、教諭等

(6) 研究主題

① 国語

国語科の本質にねざした「読むこと」の指導をどのようにしたらよいか。

○ 文学的文章の読解指導のあり方

② 社会

社会科において資料活用能力を伸ばす指導をどうすればよいか。

○ 資料活用能力を伸ばす指導の方法と実践

③ 数学

事象を数理的にとらえる能力と態度を伸ばす指導は、どのようにしたらよいか。

○ 確率・統計・関数の領域で事象を数理的にとらえさせる指導のあり方

④ 理科

科学的な自然観を育成するために、基本的な科学概念をどのように指導したらよいか。

○ 基本的な科学概念の理解を図る指導のあり方

⑤ 音楽

音楽の基礎的能力を高め、楽しく意欲的に学習させるためにはどのように指導したらよいか。

○ 基礎的諸能力を育てるための指導法

⑥ 美術

表現活動をより豊かにするために、造形上での主題性をどう高めたらよいか。